



GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

2025 年 12 月期 第 3 四半期決算説明会

2025 年 11 月 12 日

イベント概要

[企業名]	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
[企業 ID]	3788
[イベント言語]	JPN
[イベント種類]	決算説明会
[イベント名]	2025 年 12 月期 第 3 四半期決算説明会
[決算期]	2025 年度 第 3 四半期
[日程]	2025 年 11 月 12 日
[ページ数]	31
[時間]	17:36 – 18:08 (合計：32 分、登壇：21 分、質疑応答：11 分)
[開催場所]	インターネット配信
[会場面積]	
[出席人数]	
[登壇者]	1 名 代表取締役 社長執行役員 青山 満（以下、青山）

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

登壇

司会：本日はお忙しい中、GMO グローバルサイン・ホールディングス 2025 年第 3 四半期決算説明会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。本日の説明会は、代表取締役青山満よりご説明させていただきます。説明終了後、質疑応答の時間を設けております。それでは、これより開始させていただきます。青山社長お願いします。

青山：GMO グローバルサイン・ホールディングス代表取締役社長の青山でございます。本日はお忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございます。ただいまより、2025 年 12 月期第 3 四半期決算についてご説明申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

2025年Q3 エグゼクティブサマリー

- ① 当四半期は高い成長を達成し、通期計画に対する進捗は順調。
堅調な成長基調を維持。 P8 - P9
- ② 主力事業であるSSLサーバ証明書がグローバル市場を中心に急回復
し、収益拡大に大きく寄与。 P8 - P9
- ③ 重点商材「電子印鑑GMOサイン」が引き続き好調に推移。
プラン改定を実施し、さらなる収益率向上を見込む。 P31 - P35

2

GMO グローバルサイン+ID
GlobalSign

第 3 四半期は主力である電子認証領域の回復と重点商材の拡大により堅調な成長を達成いたしました。昨年の第 3 四半期より減速していた海外での SSL サーバ証明書の受注が回復したことに加え、重点商材である電子契約、GMO サインや GMO トラスト・ログインが伸長しております。通期に向け成長と収益性の両立をさらに進めてまいります。

本日は第 3 四半期の業績、セキュリティ TOPIC、当社の強み、各事業の概況の順にご説明いたします。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

 **SCRIPTS**
Asia's Meetings, Globally

2025年Q3 決算ハイライト

売上

海外の売上成長が電子認証事業を牽引

海外電子認証および重点商材の売上増加により、売上高は前期比**7.4%増**の**15,108**百万円

営業利益

電子認証事業の業績回復により増益

電子認証事業および重点商材の好調な業績により回復。営業利益は前期比**20.6%増**の**983**百万円

重点商材

高成長率を維持

電子印鑑GMOサイン、**33.9%増**。GMOトラスト・ログイン、**33.8%増** ※売上対前期比

5

GMOグローバルサイン+HD
GlobalSign

第3四半期のハイライトです。売上高は前年同期比7.4%増の151億800万円、営業利益は20.6%増の9億8,300万円と増収増益となりました。重点商材ではGMOサインが33.9%増、GMOトラスト・ログインが33.8%増と高成長を継続しています。

2025年Q3 決算サマリー[累計比較]

- 前期比、営業利益+20.6%、純利益+33.1%。Q3時点で順調な進捗。

(百万円)	2024年Q3実績	2025年Q3実績	前年同期比	2025年通期予想	進捗率
売上高	14,071	15,108	+7.4%	20,397	74.1%
営業利益	815	983	+20.6%	1,434	68.6%
経常利益	842	957	+13.6%	1,422	67.3%
親会社株式に帰属する 四半期純利益	528	703	+33.1%	880	79.9%
EBITDA※	1,392	1,551	+11.4%	-	-

※EBITDA：営業利益と減価償却費の合計値

6

GMOグローバルサイン+HD
GlobalSign

累計では、売上高は151億800万円、通期見通しに対する進捗は74.1%です。営業利益、純利益も改善し、足元の事業モメンタムの強さを示しています。

サポート

日本 050-5212-7790

フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

 **SCRIPTS**
Asia's Meetings, Globally

2025年Q3 セグメント別四半期比較（累計）

- 電子認証事業は、海外の売上回復
- 重点商材（電子契約・ログイン認証強化サービス）は販売好調を継続
- クラウドインフラ事業は、CloudCREW byGMOの売上成長およびコスト抑制により増収増益

売上高

セグメント	2024年 Q3	2025年 Q3	前年同期比
電子認証・ 印鑑	8,874	9,573	+7.9%
クラウド インフラ	4,892	5,263	+7.6%
DX	698	676	△3.2%
消去又は 全社	△394	△404	－
連結計	14,071	15,108	+7.4%

営業利益

セグメント	2024年 Q3	2025年 Q3	前年同期比
電子認証・ 印鑑	760	881	+15.9%
クラウド インフラ	109	164	+49.4%
DX	△65	△82	－
消去又は 全社	10	19	－
連結計	815	983	+20.6%

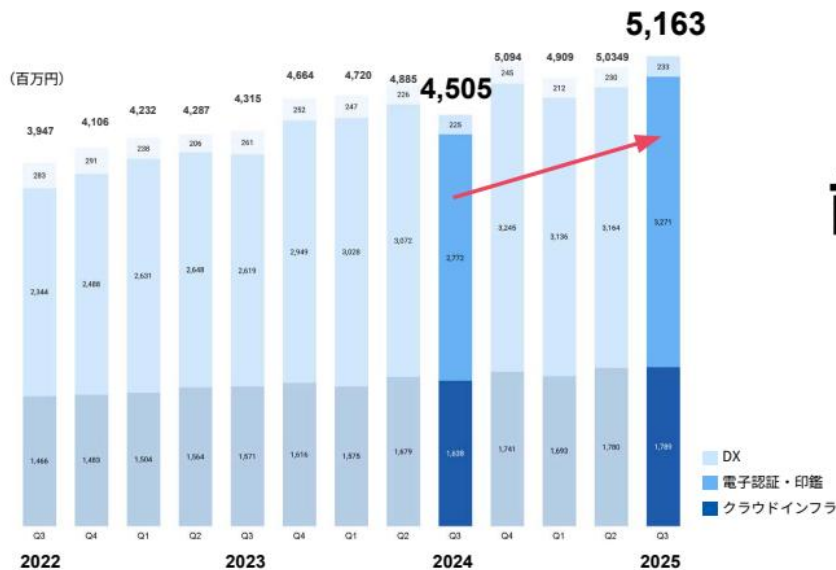
（百万円）

7

GMO グローバルサイン+ID
GlobalSign

セグメント構成を見ると、電子認証・印鑑が牽引し、クラウドインフラも堅調。DX は横ばいながら収益性を意識した運営を継続しています。バランスの取れたポートフォリオで安定成長を実現しています。

四半期売上高推移



前年同期比
15%増

8

GMO グローバルサイン+ID
GlobalSign

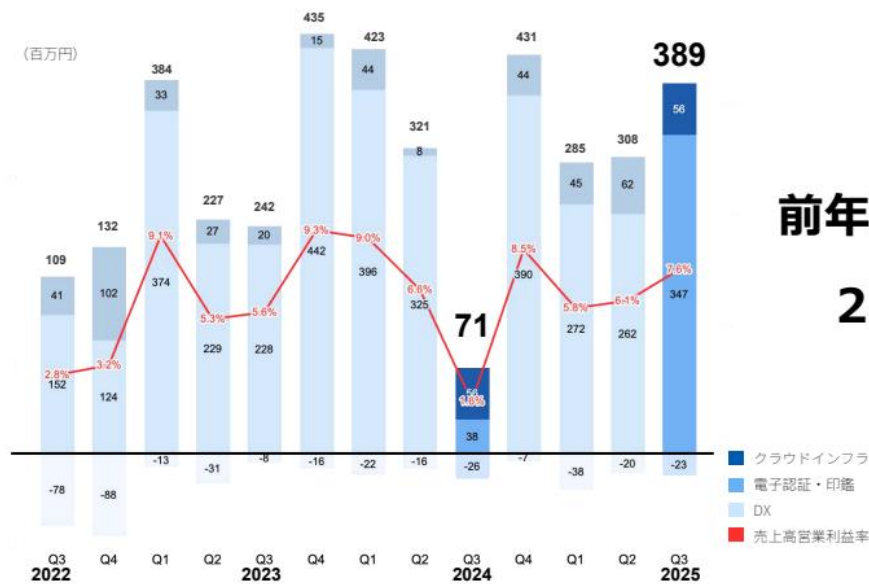
四半期売上は前年同期比で 15%増加です。需要の底堅さに加えて、重点商材の拡販が押し上げ要因となりました。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

四半期営業利益推移



前年同期比 **+449%**

25Q2比 **+26%**

9

GMOグローバルサイン+HD
GlobalSign

前年同期比でクラウドインフラ事業が 9.2%増、電子認証・印鑑事業が 18%増と売上増加に寄与しております。営業利益は前年同期比 449%増、前四半期比 26%増の 3 億 8,900 万円と大きく伸長し、中国での SSL 販売の落ち込みをカバーし従来の成長ペースに戻しました。

さて、ここからは、セキュリティ TOPIC といたしまして、第 3 四半期にリリースしたセキュリティ関連の商材をご説明いたします。

ネットのセキュリティも

GMO

すべての人に安心な未来を

盗聴・改ざん・なりすまし防止
(暗号セキュリティ)

GlobalSign
by GMO

サイバー攻撃対策
(サイバーセキュリティ)

GMO CYBER SECURITY
IERAE
GMO Flatt Security

なりすまし監視・削除支援
(ブランドセキュリティ)

GMO BRAND SECURITY

11

GMOグローバルサイン+HD
GlobalSign

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

GMO インターネットグループでは、「ネットのセキュリティも GMO」をスローガンにグループ一丸となり、セキュリティ事業に全力で取り組んでおります。

これらの社会課題を解決

課題
1

ランサムウェア、フィッシング詐欺などの
悪意ある“なりすましメール”で情報資産が人質に

課題
2

気づかいうちに社内で“アプリ乱立”が進行
コストの重複と情報漏えいリスクが拡大する課題

課題
3

知らないうちに“カギの期限切れ”
Webサイトが突然つながらなくなるリスク

12

GMOグローバルサイン+ID
GlobalSign

当社では盗聴・改ざん・なりすまし防止、いわゆる暗号セキュリティという分野を担っております。そのような中、当第3四半期においては社会で顕在化する三つのセキュリティ課題に対して具体策を用意しています。ここからはその内容をご紹介します。

悪意ある“なりすましメール”で情報資産が人質に

この課題
を解決

ランサムウェアやフィッシング詐欺など、企業のメールを狙う脅威が拡大。
本物そっくりの“なりすましメール”による 情報漏えい・信頼失墜 が深刻化。

正規の送信元であることを“公式マーク”で証明する仕組み、それを実現するのが、企業ロゴの信頼性を証明する VMC（企業ロゴ所有証明書） です。

受信者がひと目で「確かな企業からのメール」と判断できるようになることで、悪意ある“なりすましメール”から企業の信頼を守ります。



13

GMOグローバルサイン+ID
GlobalSign

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

メール受信箱で公式マークを表示し、正規送信元であることを一目でお伝えするのが BIMi と VMC です。近年日本でも大企業がランサムウェア攻撃の対象となり、事業だけではなく社会に甚大な影響を及ぼしています。主なランサムウェア攻撃の手口としては、フィッシングメールのクリックをきっかけとするシステム侵入やネットワーク機器の脆弱性を狙った侵入が考えられます。

悪意ある“なりすましメール”で情報資産が人質に

この課題
を解決

BIMi/VMC（企業ロゴ付きメール/企業ロゴ所有証明書）の促進で、信頼ある社会インフラに貢献

NEW 9/16 リリース

GMO
なりすましメール
対策支援サービス

難しい専門知識不要。
メールサーバー設定、VMC
（企業ロゴ所有証明書）取得の
代行サービスをリリース。

NEW 10/29 リリース

GlobalSign
byGMO
VMC（企業ロゴ所有証明書）
byGMO
政府機関・自治体向け
特化プラン

自治体のロゴを証明し、地域
の安全を守りながら、デジタ
ル促進に貢献。
GMOブランドセキュリティ社
が販売。

NEW 9/1 リリース

GMO INTERNET GROUP
なりすまし・フィッシング対策を
視覚的に強化
BIMi / VMC
（企業ロゴ付きメール/企業ロゴ所有証明書）
GMOインターネットグループ
で「BIMi/VMC（企業ロゴ付き
メール/企業ロゴ所有証明書）」
を導入。

14

GMOグローバルサイン+G
GlobalSign

VMC は、企業ロゴの信憑性を証明書で担保する仕組みで、ブランドの信頼とセキュリティの両方を高めます。9月16日にはGMOなりすまし対策支援サービスをリリースしました。BIMi導入には、VMC証明書の取得やDMARCの正しい設定などある程度の専門知識が必要となります。それらの導入診断から運用設計までワンストップで支援いたします。さらに10月29日には、政府機関、自治体向けのサービスをリリースいたしました。

昨今は、公的ドメインの信頼を悪用したサイバー犯罪も深刻な社会問題となっており、行政機関にとって極めて有効なセキュリティ対策となります。公共、民間双方での普及を推進してまいります。また、既にGMOインターネットグループは全ての会社でBIMiを導入済みです。もちろん全て当社からVMCを発行しております。全てのお客様お取引先をなりすましメールの脅威から守ることも私達の社会的義務だと考えています。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

コストの重複と情報漏えいリスクが拡大する課題

この課題
を解決

気づかないうちに社内で“アプリ乱立”が進行。
管理されないSaaS（クラウド型アプリケーション）利用が増え、
コストの最適化とセキュリティ統制が困難に。

① 管理の属人化

アカウント管理が特定担当者に依存し、入退社時の設定漏れが発生しやすい環境。

② コストの不透明化

利用状況の把握不足により、重複契約や未利用アカウントへの支出が発生。

③ セキュリティリスク

未承認SaaS（シャドーIT）の利用や放置アカウントにより、外部からの侵入や情報漏えいの危険が潜在。

NEW 8/1 リリース

GMOトラスト・ログイン



「GMOトラストログイン」は、SaaS利用状況の可視化とアカウント運用自動化により、業務負担の大幅軽減、セキュリティ強化、コスト最適化を一つの仕組みで同時に実現

15

GMO グローバルサイン+ID
#GlobalSign

社内アプリの乱立は、コストの重複と情報漏えいリスクを高めます。トラスト・ログインはSaaSキャッシュ化とアカウント運用自動化により、属人性を解消し統制と効率を同時に実現します。日本企業では平均で46種類のアプリが利用されているそうです。莫大な数のIDを情報システム部門が管理するのは簡単ではありません。GMOトラスト・ログインの新サービスSaaS管理プランは、入退社時の権限付与、剥奪、棚卸、シャドーITの把握までを自動化。IT部門の運用負荷を下げつつ内部統制を強化します。結果として無駄なSaaSコストの削減にも繋がります。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

Webサイトが突然つながなくなるリスク

セキュリティ強化の観点から、**SSLサーバ証明書の有効期間が2026年から2029年にかけて段階的に、47日まで短縮されること**がCA/Bフォーラム（ウェブ認証の国際標準を策定する団体）において可決。

有効期間47日になった場合

SSLサブスクリプションプラン

契約期間内なら、更新のために証明書を何度発行しても同一料金



この課題
を解決

NEW

8/5 リリース

GlobalSign.
by GMO



SSLサーバ証明書に登録している複数のドメイン名を、追加・変更・削除できる機能を、同一料金で無制限に利用可能。
（※SAN機能による柔軟な証明書管理）

16

GMO グローバルサイン・HD
GlobalSign

世界の電子認証局のルールを決める CA/B フォーラムの決定により、SSL サーバ証明書の有効期限は段階的に 47 日へ短縮されます。8 月 5 日にリリースした当社の SSL サブスクリプションは、切らせない、止めない運用を支える新しい仕組みです。契約期間内では何度でも証明書を更新することができ、都度必要だった事務手続きを大幅に削減できます。これにより、有効期限切れによる通信の暗号化の無効化やサイトが繋がらなくなるといったリスクを軽減できます。

デジタル社会の 信頼と安全を支える インフラ企業

GMO グローバルサイン・HD
GlobalSign

私たちは、電子認証を中心に、クラウド、レンタルサーバー、DX、電子印鑑など、社会のデジタル化を下支えするサービスを展開しています。

“見えないところで信頼を設計する”技術力を強みに、安全で透明性のあるインターネット社会の実現に貢献します。

18

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

ここからは、当社の競争優位についてご説明いたします。コアは「見えないところで信頼を設計する」技術力です。

価値成長を生む、当社の強み

1. 国内シェアNo.1、世界が信頼する**電子認証局**を運営
2. 持続的成長を支える22の**岩盤ストック収益**
3. 230超の国と地域で導入実績、**グローバル基盤**

19

GMOグローバルサインHD
GlobalSign

第1に国内シェアNo.1の電子認証局。第2に22のストック型事業が生む安定キャッシュ。第3に230を超える国と地域に広がるグローバル基盤。この3点が継続的な価値成長の源泉です。

価値成長を生む、当社の強み | 1. 信頼の電子認証局



20

GMOグローバルサインHD
GlobalSign

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

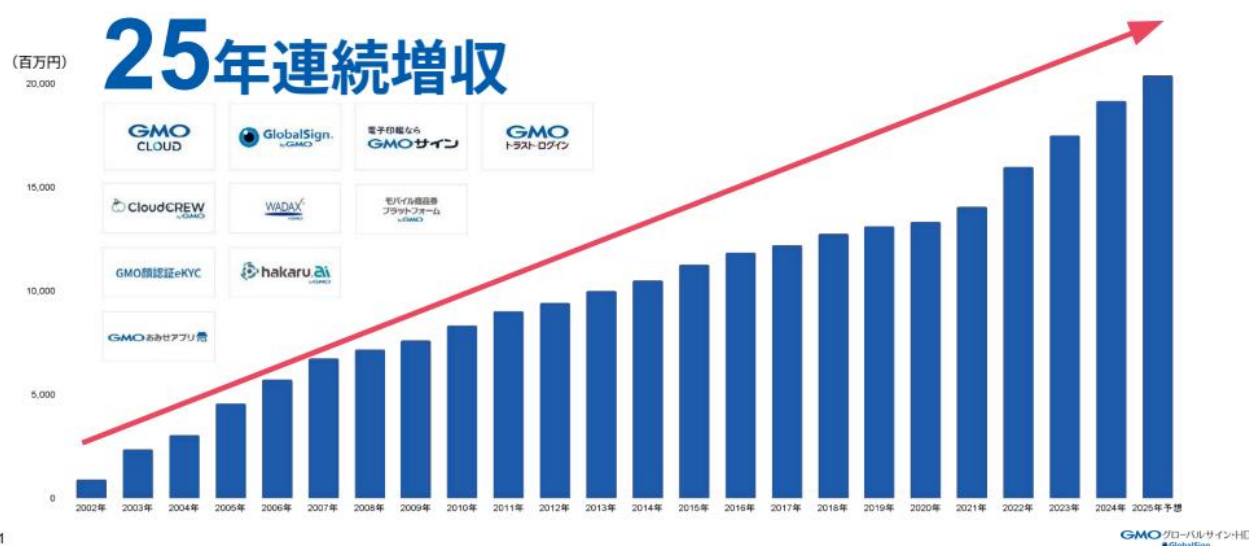
当社は、世界展開している唯一の国産電子認証局として本物の証明を行っています。競合他社はブランド再編が続く中、29年にわたりブランドを守り最も長く安定して実績を出し続けている世界的に信頼の厚い企業といえます。

それゆえ、Webブラウザのルート証明書搭載率は99.8%と、選ばれ続ける認証局として高い信頼を届けています。

また当社が提供する電子署名については、海外では請求書や卒業証明書などにも多く使われておりますし、また急成長している電子契約事業者 DocuSign や Adobe 社の署名にも採用されております。電子署名の数は5年前と比べて2.5倍の月間500万件と伸長しており、今後もさらに拡大するものと思われます。

価値成長を生む、当社の強み | 2. 岩盤ストック収益

持続的成長を支える22のストック型事業



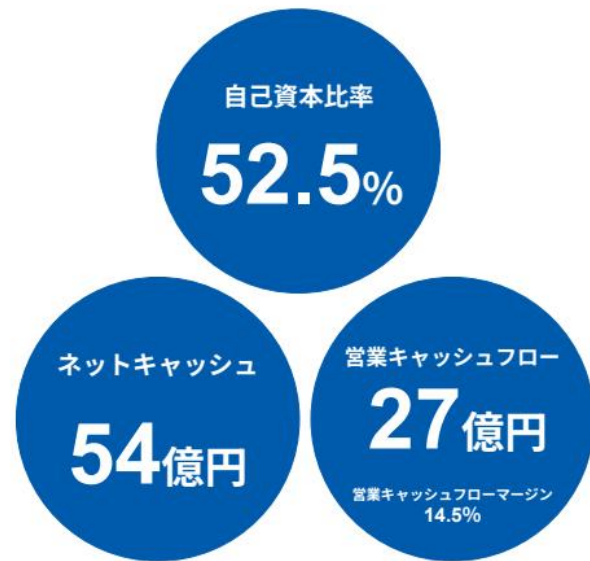
2点目の強みは、売り上げの大部分がストック型事業で構成されていることであり、その事業数は22に上ります。ご覧の通り、過去25年間にわたり増収を続けております。安定した収益構造が外部環境の変化にも強いことを証明しています。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

価値成長を生む、当社の強み | 2. 岩盤ストック収益

健全な財務体質と、
成長を支える
キャッシュ創出力



自己資本比率 : 「純資産÷総資本」企業の財務的健全性や安全性を示す指標。
ネットキャッシュ : 「現金・預金」から「有利子負債」を差し引いた額。企業の金融的余裕や支払い能力を示す指標。
営業キャッシュフロー : 営業活動により得た収支を指し、本業の収益性を示す指標。

※2024年12月末現在

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

このようなビジネスモデルに支えられ、当社は健全な財務体質と高いキャッシュフロー創出能力を有しております。これにより、将来の成長に向けた投資を無理なく推進できる基盤が整っており、攻めと守りの両立を実現しております。

価値成長を生む、当社の強み | 3. グローバル展開



230を超える
国と地域で
サービス導入実績



GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

サポート

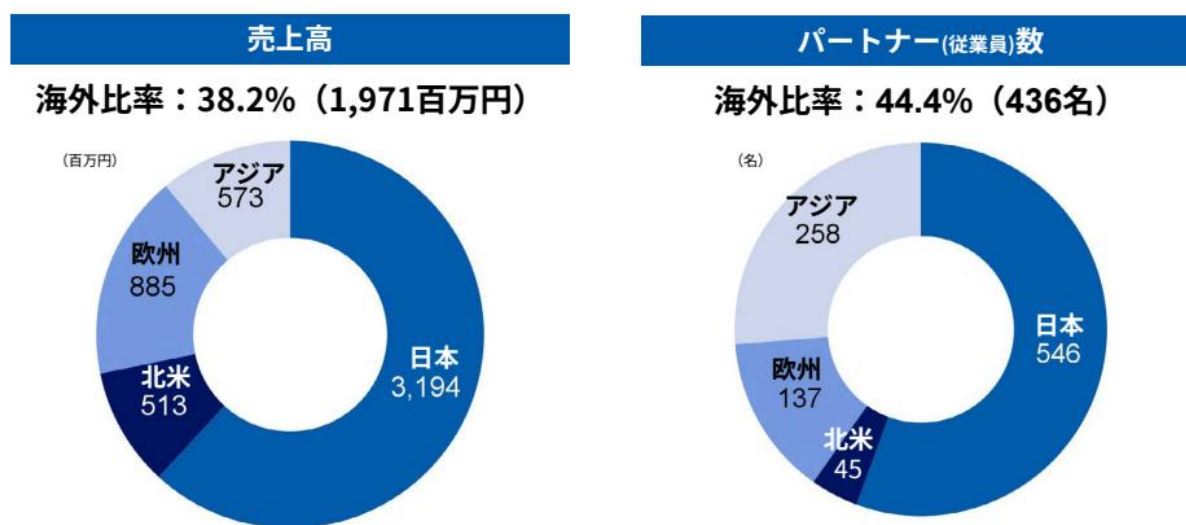
日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

3点目の強みは、事業のグローバル展開です。世界各地に拠点を持ち、現在約230の国と地域に電子認証サービスをお届けしております。その中では誰でも知っているグローバル企業も数多く含まれております。

価値成長を生む、当社の強み | 3. グローバル展開

グローバル基盤を活かし、さらなる成長ステージへ



24

GMO グローバルサイン®
#GlobalSign

また IT 先進国である米国や、法制度を含めてプライバシーや ID 管理の先進国である欧州の動向やテクノロジーにいち早く対応できる体制を整えております。見ていただいているのは、売上高とパートナー数の地域別グラフでございます。今後さらに海外市場の売上比率を拡大してまいります。

また今期よりコスト最適化のための開発拠点の再編や、人員配置の最適化を進めております。一時的なコストは発生するものの、来期以降にそれらの成果を発揮できるものと見込んでおります。今後もグローバルな成長と経営効率の両立を図ってまいります。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com



電子認証・印鑑事業 2025年Q3 四半期サマリー



- 欧州、北米、中国の受注増加により売上増加
- 国内大型案件獲得により売上増加



- 代理店戦略強化により大手顧客獲得が加速し成長を牽引
- 機能開発の拡充により単価向上に寄与



- 売上高・ARRともに **30%超の高成長** により営業黒字を継続
- **ウェブ経由の新規獲得拡大**により成長を牽引

27

GMO グローバルサインHD
#GlobalSign

ここからは各セグメントおよび事業別の業績について詳細にご説明いたします。

まずは、当社における重点成長分野であり、経営資源の集中投下を実行中の電子認証・印鑑事業です。SSL 証明書は、欧州、北米、中国の受注が回復増加したことにより、売上が増加いたしました。

GMO トラスト・ログインは前期より進めている販売代理店との関係強化が順調にその導入が進んだことにより、売上が増加しております。

GMO サインは広告費の増加が実を結んできており、Web 経由いわゆる直販比率の向上が売上利益率アップに寄与しております。

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

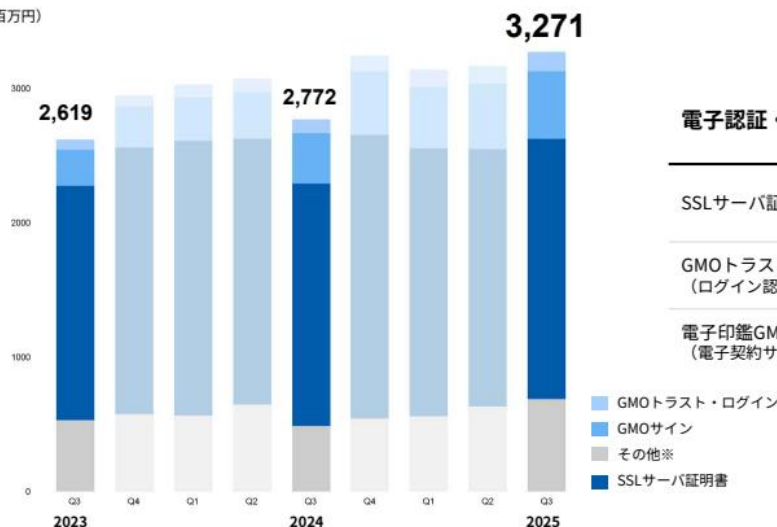
0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com



商材別四半期売上高推移

(百万円)



電子認証・印鑑事業

32億7,100万円

(対前年同期比 +4億9,900万円+18.0%)

SSLサーバ証明書

19億3,400万円

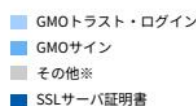
(対前年同期比 +1億3,400万円 +7.5%)

GMOトラスト・ログイン
(ログイン認証強化サービス)

対前年同期比 +33.8%

電子印鑑GMOサイン
(電子契約サービス)

対前年同期比 +33.9%



※ 電子署名サービス (電子印鑑ソリューションDSS)、クライアント証明書等の売上高

28

GMO グローバルサイン+ID
#GlobalSign

電子認証・印鑑事業セグメント全体の当四半期の売上は、前年同期比 18%増の 32 億 7,100 万円となりました。重点商材である GMO サインは前年同期比 33.9%、GMO トラスト・ログインは前年同期比 33.8%増と引き続き右肩上がりの成長を維持しております。GMO トラスト・ログインの売上と有料 ID 数はいずれも堅調に拡大しております。

四半期売上高・有料ID数推移

- 組織体制強化により、大手顧客の獲得が増加し高成長率を維持



29

GMO グローバルサイン+ID
#GlobalSign

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

当四半期の売上は1億4,300万円で、前年同期比33.8%の増加となりました。お客様がシングルサインオンサービス選定時に最も重視する連携可能なアプリをさらに追加したことにより、有料ID数も約26%増加と順調に事業成長が進んでおり、顧客基盤の広がりが安定成長を支えております。

なお、提携可能なアプリ数は8,500を超え、国内の同様なサービスにおいては最多を誇っております。このような結果、実際に導入いただいている企業も拡大しております。

電子認証・印鑑事業 | **GMOトラスト・ログイン**

契約企業（一部抜粋）



30

トラスト・ログインの導入企業の一例をご覧くださいますが、直近では従業員数5,000名を超える大手生活雑貨チェーンロフト様にご導入いただきました。サイバーセキュリティの脅威が高まる中、企業にとってシステムを守るための投資は欠かせないものとなってきています。今後も引き続き成長させてまいります。

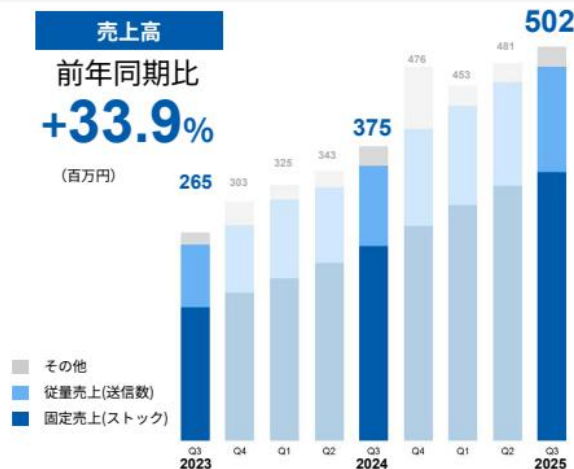
サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com



四半期売上高・ARR推移

- 固定売上が従量売上を上回っているが、送信数は利用開始3年目以降急増傾向
そのため従量売上の増加率は今後加速する見込み

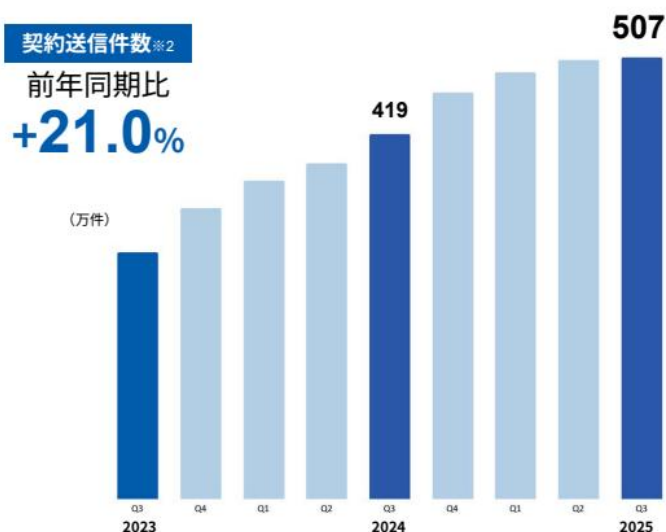


※ Annual Recurring Revenue の略称。各四半期の平均売上（一時収益を含まない）を12倍して算出。
GMO グローバルサイン+HD
#GlobeSign

31

電子印鑑 GMO サインの売上と ARR はともに前年同期比で力強く伸長しております。当四半期の売上は5億200万円となり、前年同期比33.9%増となりました。ARRも同様に高い成長を維持しております。営業利益も右肩上がりの成長を見せており、通期におきましても黒字を見込んでおります。

契約送信件数推移



国内上場企業の
約**75%**が
利用中

累計5,000万件送信達成
(契約送信件数)
No.1

※ 電子署名法に基づく電子署名およびタイムスタンプが付与された契約の累計送信件数（タイムスタンプのみの契約を除く。主な立会人型電子署名サービスが対象）GMOリサーチ&AI株式会社調べ（2024年12月）
※2 四半期毎の契約送信件数を集計。2025年第1四半期における大量のテスト送信（無料）を除外して集計。
※3 2025年5月末時点「GMOサイン」利用企業数2,984社と2025年6月11日時点日本証券取引所の公式サイトで公表中の上場企業数3,953社から算出

32

GMO グローバルサイン+HD
#GlobeSign

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

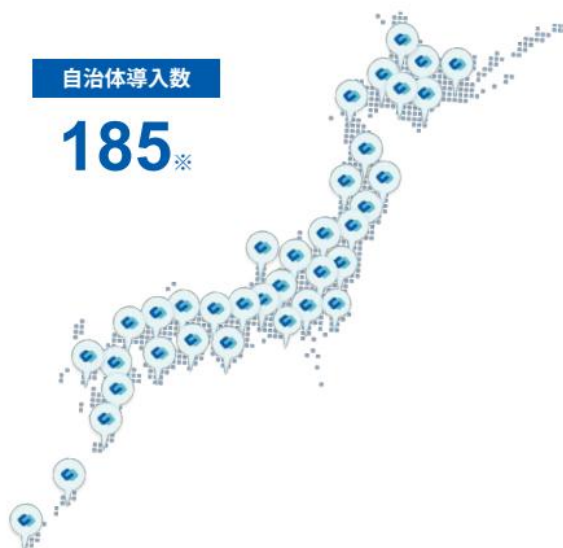
GMO サインの当四半期の契約送信件数は 507 万件で、前年同期比 21%増となりました。また累計での送信件数も 9 月には 5,000 万件を超えました。おかげさまで当社の電子印鑑 GMO サインは大変多くの企業様にご利用いただいております。とりわけ国内の上場企業では約 75%、まさに 4 社に 3 社が採用いただいております。日本のビジネスを動かす標準インフラへと成長しております。

電子印鑑なら
電子認証・印鑑事業 | **GMOサイン**

電子公印とセキュリティ認証で自治体導入数でも**No.1**を目指す

自治体導入数

185※



導入自治体（一部抜粋）

東京都 北海道 大阪府 群馬県 神奈川県
静岡県 滋賀県 山口県 熊本県 大分県

取得済認証一覧

- ISO/IEC27001（情報セキュリティ）
- ISO/IEC27017（クラウドサービスセキュリティ）
- ISMAP登録
- SOC2 Type2保証報告書受領
- JIIMA認証

LGWAN（総合行政ネットワーク）対応

33

※ 2025年10月1日時点で「電子印鑑GMOサイン」または「GMOサイン電子公印」を有償契約している公共団体

GMOグローバルサイン+ID
GlobalSign

自治体への導入状況ですが、当四半期も福島県を始めとする新たに 11 の自治体様にご導入いただき、導入数は 185 件となりました。また導入いただいた自治体様につきましては、導入後の他社サービスへの乗り換えがゼロである結果も出ております。ISMS、ISMAP、SOC2 などの認証機能要件にも対応しており、電子公印の普及も進んでおります。

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

電子印鑑なら
電子認証・印鑑事業 | **GMOサイン**
契約企業（一部抜粋）



34

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

GMOサインは、多様な業種規模の企業にご採用いただいております。信頼性と使いやすさが評価されている結果だと考えております。今後ともご満足いただけるサービスを提供し、更なる市場拡大を目指してまいります。

電子印鑑なら
電子認証・印鑑事業 | **GMOサイン**
2025年11月よりプラン改定を実施

現在のプラン

お試しフリープラン	契約印 & 実印プラン (立会人型 & 当事者型)
月額基本料金 0 円	月額基本料金 8,800 円



変更なし

新プラン

お試しフリー	ライト	スタンダード	ビジネス	エンタープライズ
GMOサインのお試し利用に。	単一部門向けプラン	複数部門向け標準プラン	内部統制・セキュリティ強化プラン	グループ企業利用向けプラン
基本料金・送信料 0 円	年間契約 8,800 円/月 単月契約 9,500 円/月	年間契約 24,000 円/月 単月契約 26,000 円/月	お問い合わせください	お問い合わせください

「電子印鑑GMOサイン」は2025年11月に10周年。今後もより一層サービスの価値を高め、お客さまニーズにお応えするため、プラン改定を実施。

35

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

さて、今年11月GMOサインは10周年を迎え、プラン改定を実施いたします。提供価値を一層高め、顧客ニーズに応える料金体系へ進化させます。具体的には2点です。一つは、新たに単月契約

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com



の金額を設定いたしました。もう一つは、従来個別にご契約いただいていた数多くのオプションを利用用途別に統合し、わかりやすいプランとして提供を開始いたしました。これにより、来期以降の売上および ARR 増加に寄与できるものと考えております。

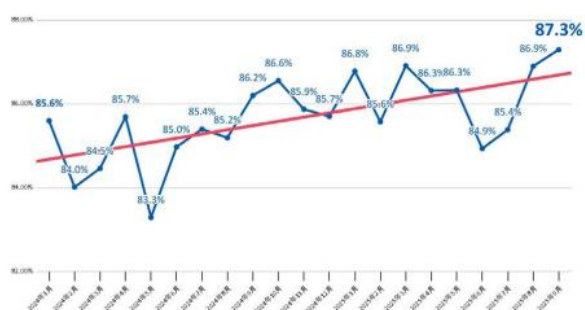
電子認証・印鑑事業 |  GlobalSign  電子印鑑なら GMOサイン

CS業務のAI化による営業リソース強化

カスタマーサポート業務のAI化を推進し、対応効率を大幅に向上。
 今後は、創出した人員を営業活動へ再配置することで、収益機会の拡大と売上成長を加速。



SSLサーバ証明書 更新率推移 ※日本国内



36

GMOグローバルサイン®
 #GlobalSign

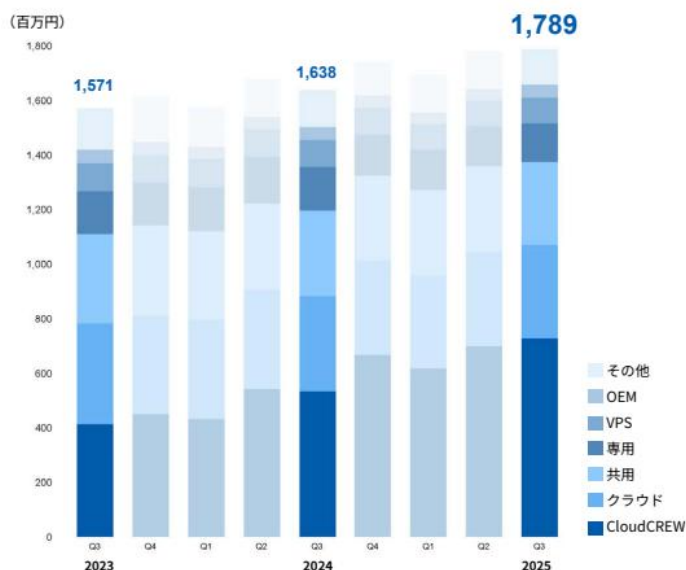
次に、AI 活用についてのトピックでございます。現在、電子認証事業においてカスタマーサポート業務の AI 化の施策を開始しております。既に GMO サインで活用している AI チャットボットは、精度 97%の高品質な回答を 24 時間 365 日体制で維持しており、お客様の満足度向上と業務効率化を同時に実現しております。それらをさらに一歩進め、グローバルでの証明書審査業務に広がります。AI 化で対応効率を高め、創出した人員を営業へ再配置いたします。トップラインの加速と LTV 向上を両立させてまいります。

サポート

日本 050-5212-7790
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

 **SCRIPTS**
 Asia's Meetings, Globally

商材別四半期売上高推移



売上高

前年同期比

+9.2%

(百万円)	2024	2025	増減率
Q3	1,638	1,789	+9.2%
累計	4,892	5,263	+7.6%

- セキュリティ対策メニュー強化
- 新規リリース2商材で、さらなる事業拡大を図る

GMOグローバルサインHD
#GlobalSign

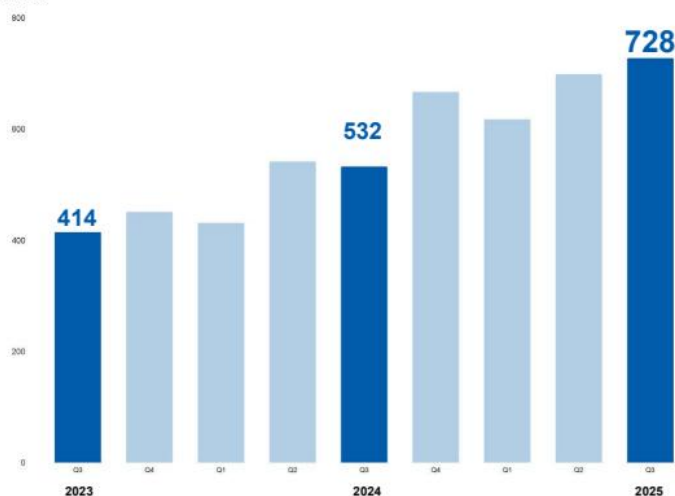
38

続いて、当社の重要な安定収益源であり、持続成長分野と位置付けているクラウドインフラ事業についてご説明いたします。クラウドインフラ事業のセグメント全体の売上高は前年同期比 9.2%増の 17 億 8,900 万円となりました。またこの第 3 四半期に二つのサービスをリリースいたしました。ニーズに応じた最適提案で収益機会を拡大してまいります。

四半期売上高推移

- 引き続きCloudCREW byGMOが好調。グループシナジーにより、大型の紹介案件が増加。

(百万円)



売上高

前年同期比

+36.8%

(百万円)	2024	2025	増減率
Q3	532	728	+36.8%
累計	1506	2,043	+35.7%

GMOグローバルサインHD
#GlobalSign

39

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

事業を牽引する CloudCREW 単体の当四半期の売上高は、前年同期比 36.8%増の 7 億 2,800 万円となりました。

クラウドインフラ事業 | CloudCREW by GMO

AWS、Google Cloudの豊富なセキュリティ対策



クラウドサーバー



Webアプリケーション



スマホアプリ

クラウド診断から改善施策までワンストップでサポート
GMOサイバーセキュリティ by イエラエ社と提携

PARTNER Advanced Tier Services • Solution Provider • Managed Service Provider • Public Sector Solution Provider • Well-Architected Partner Program	• Small and Medium Business Services Competency • Migration and Modernization Services Competency	Google Cloud Partner	CloudCREW byGMOは、AWS、Google Cloudの認定パートナーです。
---	--	-----------------------------	---

40

GMOグローバルサイン+ID
GlobalSign

クラウド市場自体の拡大並びにセキュリティ関連商材を提供していただいている GMO サイバーセキュリティ by イエラエ社からの案件紹介増加も売上拡大の要因となっております。今後もグループシナジーを十分活用し、売上拡大を目指します。

クラウドインフラ事業 | GMO CLOUD

「セキュリティソリューション」展開開始

需要高まるクラウド関連のセキュリティ商材を集約

41

GMOグローバルサイン+ID
GlobalSign

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

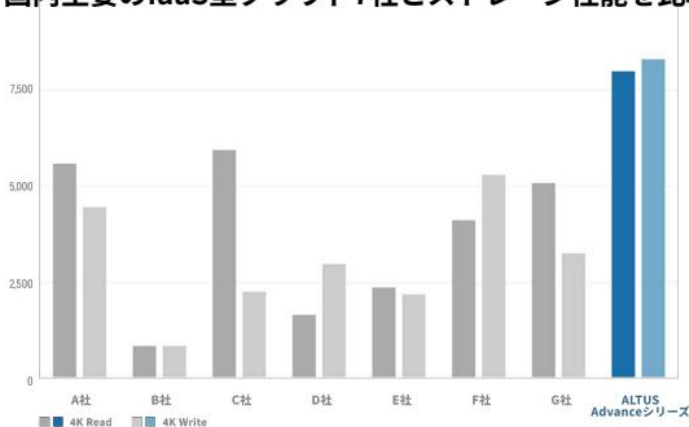
SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

また、各セキュリティ商材を新たにセキュリティソリューションサービスとして展開開始いたしました。先ほどセキュリティ TOPIC にてご説明した GMO なりすましメール対策支援サービスを始めたクラウド関連のセキュリティ商材を集約し、クラウド診断から改善施策までワンストップで提供してまいります。AWS、Google Cloud の認定パートナーとして信頼性の高い支援を行ってまいります。

クラウドインフラ事業 | **GMO CLOUD**

新シリーズリリース、さらなる事業拡大を図る

国内主要のIaaS型クラウド7社とストレージ性能を比較



NEW

9/30リリース

GMO CLOUD
ALTUS

アドバンス
Advanceシリーズ

トップクラスの
**超高速
ストレージ**

42

GMO グローバルサイン付
#GlobalSign

また、当社のパブリッククラウドをアップデートし、ARTUS Advance シリーズを提供開始いたしました。ストレージ速度にこだわり、国内で提供されている外資系も含めた主要クラウドサービスとの比較でトップクラスのスピードを誇っております。もちろん、この商材にも多数セキュリティオプションをご用意しております。性能とセキュリティを武器に今後の更なる事業拡大を図ってまいります。

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

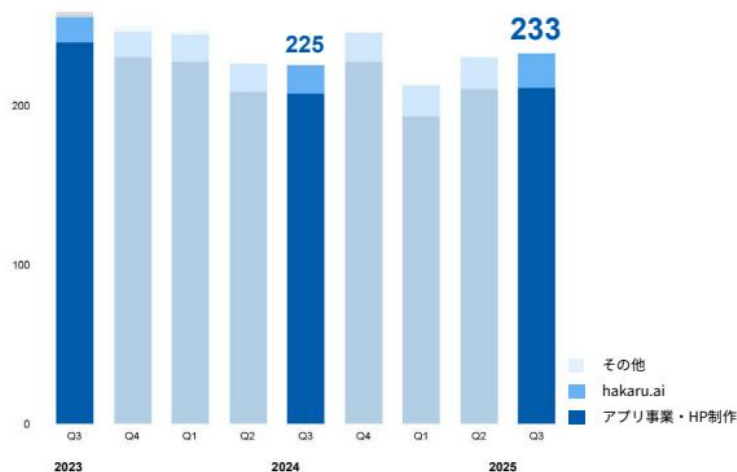
0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasias.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

四半期売上高推移

(百万円)



売上高
前年同期比
+3.4%

(百万円)	2024	2025	増減率
Q3	225	233	+3.4%
累計	698	676	△3.2%

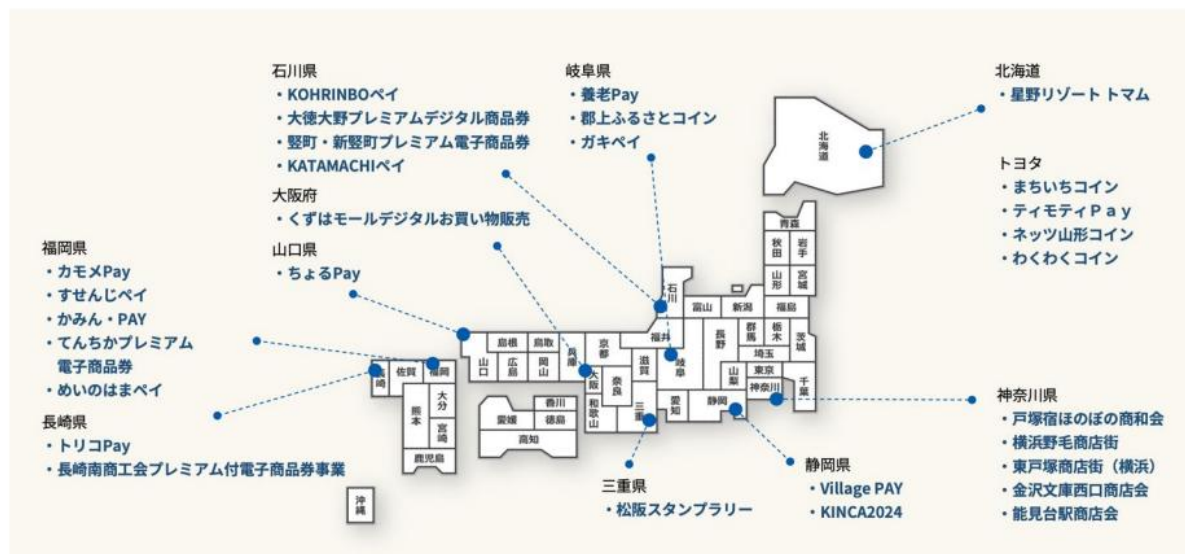
- O2Oアプリ事業における自治体向け案件の進捗遅れによりQ3累計で減収
- hakaru.aiは新規顧客獲得好調により前年同期比16%増加

44

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

最後に、当社が未来への投資と位置付けている DX 事業でございます。DX 事業全体の当四半期の売上高は前年同期比 3.4%増の 2 億 3,300 万円となりました。

地方経済の活性化へ貢献、自治体導入実績



45

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

企業が発行するハウス電子マネーや商品券などの電子化管理をするサービス GMO デジタルペイは堅調に案件を増加させております。さらに、株主優待券の電子化としての用途も高まっており、大企業様との商談も増加しております。

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

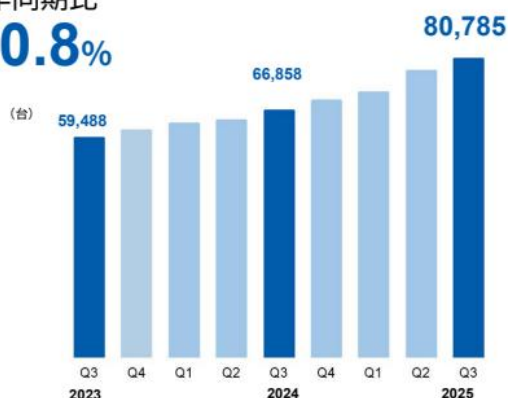
0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

導入実績

- 高齢化による人手不足を背景に、点検現場の“身体拡張テクノロジー”活用が広がり、売上が堅調に推移。

登録メーター数
前年同期比
+20.8%



契約企業（一部抜粋）

46

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

DX 事業における AI 分野での投資事業である hakaru.ai byGMO の導入企業数登録メーター数は順調に増加しており、累計での登録数は前年同期比 20.8%増の 8 万メーターを突破いたしました。登録メーター数の積み上がりに伴い、安定的な収益基盤が形成されています。工場などでは、検針作業における人手不足やヒューマンエラーが増加しております。このような背景のもと、スマホ一つで検針台帳管理が可能な hakaru.ai は、今後も需要が増加していくものと考えております。

2025年Q3 決算ハイライトの振り返り

売上

海外の売上成長が電子認証事業を牽引

海外電子認証および重点商材の売上増加により、売上高は前期比**7.4%**増の**15,108**百万円

営業利益

電子認証事業の業績回復により増益

電子認証事業および重点商材の好調な業績により回復。営業利益は前期比**20.6%**増の**983**百万円

重点商材

高成長率を維持

電子印鑑GMOサイン、**33.9%**増。GMOトラスト・ログイン、**33.8%**増 ※売上対前期比

47

GMOグローバルサイン+HD
#GlobalSign

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasia.com

最後に、改めて決算のポイントをまとめます。海外 SSL と重点商材の伸長により、売り上げは 7.4%増の 151 億 800 万円。営業利益は 20.6%増の 9 億 8,300 万円。重点商材の GMO サインは 33.9%増、トラスト・ログインは 33.8%増と高成長を維持しております。第 4 四半期も信頼の可視化と止めない運用で、成長と収益性を両立してまいります。

映像：コトを IT で変えていく。GMO グローバルサイン・ホールディングス。

青山：2025 年第 3 四半期決算についてのご説明は以上となります。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com



質疑応答

司会 [M]：続きまして、質疑応答に移らせていただきます。

[Q]：三点お願いします。

一つ目は、電子認証・印鑑事業について、私から見ると大きい動きが二つあったように見えております。一つは冒頭ご説明いただいた SSL サーバ証明書の有効期間の短縮です。以前はこういった有効期間を短縮したり長期化したりすると入れ替え需要が発生して御社からするとおいしい話だったのではないかなと思いますが、47 日に短縮されることによる業績影響をポジティブなのかネガティブなのか、またいつ頃から影響が出てきそうなのか、教えていただけますでしょうか。

青山 [A]：ご質問ありがとうございます。SSL 有効期限の短縮、ネガティブもそれからプラスも特に考えておりません。プラスに動くとするると特に年間 100 枚以上の証明書を使われてる企業様ですと、それが 100 枚どころか 500 件以上の件数に増えてきますので、要はお客様側の証明書のライフサイクルマネジメントが必要になります。これは私どもにとっては新たな収益機会だと考えておりましてこの辺がプラスになる可能性がございます。

トクナガ [Q]：可能性であってそんなにすぐポジティブかということそこまでじゃないという感じでしょうか。

青山 [A]：そうですね、はい。

[Q]：ありがとうございます。2 つ目が、GMO サインのプラン改定です。収益性が高まりそうなプランではあるのですが、サービスラインナップを拝見すると今までのオプションパックに入っていた人からすると値引きになるようなところもあるみたいです。こちらもちっと私から見るとわかりづらいなと思っております。普通であればプラン改定前の駆け込みとかもあったりするかもしれませんが、このプラン改定前と後で御社のビジネスに対して期待されることみたいなものを教えていただけますでしょうか。

青山 [A]：はい。ありがとうございます。今回のプラン改定について私どもの業績への影響はプラスであると考えています。大きく 2 点ございまして、一つが今まで 1 カ月のプランというのは、今まで契約期間というのが 1 カ月単位でした。それを 12 カ月単位の方は今の料金を継続、逆に 1 カ月単位でお支払いいただく方は今までに対して値上がりするような形になります。これがまず 1 点

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



目のプラス。それから2点目のプラスは本当に人気のあるオプションを合わせてパックにしています。これによって今までどのオプションを選んでいいのかわからないというお客様が、最初からスタンダードプランをお申し込みいただくといったことを想定しております。ですので、これは業績にはプラスになると考えています。

[Q]：ありがとうございます。単月契約ですと10%ぐらいですか、8,800円から9,500円と思うのですが、これに伴って新規の数が減るであるとか、またはあくまでも新規に入る方からなので、その意味では御社のGMOサイン全体に与える影響として大きくなってくるのは、数年後にならないとなかなかプラスが見えないのではないかなと思うのですが、それは私の勘違いでしょうか。

青山 [A]：競合会社さんほとんど1年契約でございまして、そういう意味では私ども1カ月プランを出したってということによって、マイナスの影響っていうのはないと考えています。

[Q]：いきなり次のクォーターから7、8%売上が増えるとかそんなダイナミックじゃないけれども、徐々に徐々に効いてくるということなのですね。

青山 [A]：そうですね。はい。その通りです。

[Q]：ありがとうございます。最後3問目が、このクォーターです。このクォーターのセキュリティ電子認証です。素晴らしい業績だったと思っております。正直びっくりしております。ただ、なかなかSSLというのは本当に波がある商材だと思ってございまして、3カ月ごとにギッタンバッタンするようなものなのではないかと思っています。このクォーターも好調には継続性があるのか、またもっと言いますと、単純に第4クォーター差し引きで計算しますと、第3クォーター以上に利益を出していないといけないタイミングでもあるのですが、自信みたいなものはあるのでしょうか。この3クォーターのSSLの好調の背景および継続性と、あと通期ガイダンスへの自信みたいなものを教えてください。以上です。

青山 [A]：はい。昨年の第3クォーターに発生したSSL証明書電子認証の売上減少ですけども、これは一部のお客様からの売上が減少したということですけども、それ以上に他の大手の企業様からの受注が増加してございまして、これが堅調に今伸びているという状況ですので、この流れは第4クォーター、来年以降も継続していく予定でございまして。

[Q]：すいません、二つあって、SSLって更新タイミングで売上が立つものですから、第3クォーターに更新が寄った場合は、第4クォーターでは売上が立たないということも過去頻発したような気がするのですが、今回はそういった短期的なものではなく、結構腰のすえたお客様が入ってきたということでもいいのでしょうか。

サポート

日本

050-5212-7790

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス support@scriptsasias.com



青山 [A]：その通りです。

[Q]：地域で言うアジアとかですか。

青山 [A]：そうですね。アジアは非常に強い状況です。

[Q]：ありがとうございます。そうすると差し引きで会社計画は第4クォーターQonQで増益のご計画ですけれども、それは足元のSSLの力強さみたいなものを背景に会社計画を据え置いたという理解でいいのでしょうか。

青山 [A]：はい。SSL並びにGMO電子サインが好調ですので、この2点で据え置きとしています。

[M]：わかりました。以上です、ありがとうございました。

青山 [M]：ありがとうございます。

[了]

脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載
2. 会話は[Q]は質問、[A]は回答、[M]はそのどちらでもない場合を示す

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、SCRIPTS Asia 株式会社（以下、「当社」という）は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて利用者の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して利用者が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本 050-5212-7790
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com